

先生も 学び続けて います!!



和歌山県では、教職員の資質向上のため、キャリア段階に応じた研修や専門性の向上を目指す研修等を設定し、学び続ける先生を応援しています。

また、令和2年度より、和歌山県の学校教育の推進を図るため、公立学校の教員等で構成される研究団体（以下、自主研究会という）の活動も応援しています。自主研究会とは、公立学校の教職員等が所属を横断して組織し、自主的に学校教育に関する研究・調査・講習会等を行っている団体です。

令和3年度に活動している19の自主研究会のうち、そのいくつかを紹介します。

【高等学校通級指導教室研究会】

研究テーマ 通級指導教室における授業づくりや、補助・代替手段としてのICT機器の活用方法。



取組内容 現在、県内の5つの県立高校に通級指導教室が設置されており、その5校の通級指導に関わる教職員等で、通級指導の課題解決に係る協議や情報交換を行っています。

また、年度末には、研修会の開催や授業実践等をまとめた成果物を作成する予定です。



オンライン研修会の様子

【辻民塾】

研究テーマ 授業で勝負ができる教師を目指す、よりよい指導方法。



学習会での成果物

取組内容 長期休業中に、研究会メンバーが集まって授業実践報告を行い、その中で授業分析や意見交換を行っています。

また、先輩教員を招聘し、講話をしていただいたり、日常の授業や学級活動がよりよくなるように指導していただいたりしています。



学習会の様子

【和歌山県宇宙教育研究会】

研究テーマ 県内の子供たちが宇宙を身近に感じられるための、よりよい指導方法。



モデルロケット発射準備の様子

取組内容 民間初のロケット発射場ができる串本町にて会員で合宿を行い、水ロケットやモデルロケットの作製及び指導方法の研究を行っています。

また、各種イベントに会員が講師として参加し、子供たちにモデルロケットの作製の指導を行い、よりよい指導について研究しています。



缶サット甲子園の様子



展示・イベント

いずれも休館日は月曜日（祝日の場合は翌平日）です。
※県立博物館・県立紀伊風土記の丘・県立自然博物館・県立近代美術館は有料ですが、高校生以下・65歳以上・障害者の方は無料です。詳しくは各館ホームページをご覧ください。

県立博物館

和歌山市吹上1-4-14
☎073-436-8670

和歌祭創始400年記念 | 企 | 画 | 展 |
和歌祭と和歌の浦
期 3月12日(土)~4月17日(日)

令和4(2022)年は、和歌祭が江戸時代初めの元和8(1622)年に創始されてから400年の節目にあたります。この企画展では、和歌祭400年の歴史を振り返るとともに、その舞台となった景勝地・和歌の浦についても紹介します。



わかまつりずらわ
和歌祭図団扇
いわせひろたか
岩瀬 広隆 原画
(和歌山県立博物館蔵)

県立近代美術館

和歌山市吹上1-4-14
☎073-436-8690

20世紀からおみやげ。
近現代美術のたのしみ
期 2月5日(土)~3月27日(日)

美術作品は、同時代への提案であり、未来への「おみやげ」でもあります。20世紀の美術を通して、私たちのいまを考えます。



みしまきみよ
三島喜美代(パッケージ)1974年
(和歌山県立近代美術館蔵)

コレクション展2022 - 冬春
特集「若き日の野長瀬晩花」
期 2月8日(火)~4月17日(日)

所蔵作品を通して、美術文化への理解を深められるよう、テーマを設けながら和歌山ゆかりの作家を中心に近現代美術の秀作を展示します。



のながせばんか ひふき しょうじょ
野長瀬晩花(被布着たる少女)1911年
(和歌山県立近代美術館蔵)

県立紀伊風土記の丘

和歌山市岩橋1411
☎073-471-6123

| 春 | 期 | 企 | 画 | 展 |
古代『紀伊国』の成り立ち
~奈良・平安時代のわかやま~
期 3月19日(土)~5月8日(日)

奈良・平安時代の役所関連跡と推定される遺構や、硯(すずり)などの出土品から、律令国家が成立した8世紀から10世紀頃における古代紀伊国の役所について考えます。



ごぼうしかただいせき
御坊市堅田遺跡
ひだかくんがかんれんいこう
日高郡衙関連遺構
(御坊市教育委員会提供)

県立自然博物館

海南市船尾370-1
☎073-483-1777

| き | の | く | に | 野 | 外 | 博 | 物 | 館 |
巨大アンモナイトをさがせ!!

開催日時 3月20日(日) 13:00~16:00(雨天中止)
開催場所 湯浅町栖原

もしかすると巨大なアンモナイトの化石に出会えるかもしれない...というロマンを抱きながら地層や化石の観察を行います。ぜひ、ご参加ください。



過去の開催の様子

【募集対象】小学生以上一般
※小学生は保護者同伴
【定員】20名(要申込)
【申込締切】往復はがきに行事名、参加希望者全員(同伴保護者を含む)の住所・氏名(要ふりがな)・年齢・学年・電話番号をご記入のうえ、お申込みください。なお、応募者多数の場合は抽選で参加者を決定させていただきます。
【申込締切】3月6日(日)必着



第42回 近畿高等学校総合文化祭 和歌山大会

2022年 和歌山県で開催!



大会マスコット
キャラクター
きいちゃん

●近畿高等学校総合文化祭とは...「近畿は一つ」の合言葉のもとに、芸術文化活動に取り組む近畿中心の2府8県の高校生が集い、日頃の活動の成果を発表し、技を競い、交流を深める祭典です。和歌山大会では、総合開会式と16部門の大会を開催し、約1万人の高校生が参加します。和歌山県での開催は10年ぶりとなります。

大会テーマ 「大地に響け 人の和と文化でつむぐ青春の旋律」
(原案) 県立橋本高等学校 1年 吉田 芽生さん

開催期間 令和4年11月18日(金)~27日(日) 開催内容 総合開会式、各部門大会(16部門)

部門大会 演劇、合唱、吹奏楽、器楽・管弦楽、日本音楽、郷土芸能、マーチングバンド・バントワリング、美術・工芸、書道、写真、放送、囲碁、将棋、自然科学、英語、茶道



(ポスター原画) 県立耐久高等学校 2年 保田 青澄さん

高校生の皆さんへ 奨学金・給付金 等のお知らせ

和歌山県では、高校生の皆さんが安心して学べるよう、次のような奨学金や給付金の支援制度があります。※各制度には支給要件があります。

安心して 高等学校等で学ぶ ために

- 1 高等学校等就学支援金
公立高等学校の授業料(私立は授業料の一部)の負担が不要となります。
- 2 高校生等奨学給付金
教科書費、教材費など授業料以外の教育に必要な費用を給付します。
- 3 修学奨励金(奨学金)
高等学校等で学ぶための費用を貸与します。(無利子貸与)

安心して 大学等へ進学する ために

- 4 和歌山県大学生等進学支援金
低所得世帯かつ大学等への進学意欲と能力が高い者に年間60万円を4年間貸与します。(選考検査有り。条件により返還免除有り。)
- 5 修学奨励金(進学助成金)
大学等に進学するにあたり転居が必要な者に一時金を貸与します。(無利子貸与)
- 6 高等教育の修学支援(授業料等減免・給付型奨学金)
要件を満たす大学生等に授業料等の減免や奨学金の給付をします。

- 問い合わせ先
- 1 公立 県教育庁総務課 振興班 ☎073-441-3646
 - 1 私立 県文化学術課学術振興班 ☎073-441-2098
 - 2 公立 県教育庁生涯学習課奨学班 ☎073-441-3728
 - 2 私立 県文化学術課学術振興班 ☎073-441-2098

- 3~5 県教育庁生涯学習課奨学班 ☎073-441-3663

- 6 文部科学省特設サイト「高等教育の修学支援新制度」
(<https://www.mext.go.jp/kyufu/>) サイトはコチラから→

